再生医療関連事業に関する業務提携について

再生医療の分野で高い培養技術を有する株式会社 Cellastar と協働で、 再生医療に取り組むお医者様にサービスを提供します。

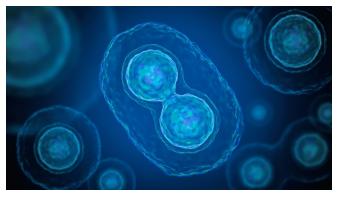
1.発表の背景

美容医療市場は 2023 年に 5,940 億円規模へ拡大し※、アンチエイジングや AGA 領域で再生医療需要が急伸しています。株式会社ドクターズファーマシーは、株式会社 Cellastar と、同社とシンガポール科学技術研究庁(A*STAR)との共同研究成果をベースに、「高品質×安全性」を両立した間葉系幹細胞(MSC)を用いた再生医療ソリューションをローンチします。 ※矢野経済研究所調べ

2.サマリー

▼幹細胞:質にこだわる杉井式培養法を採用

Cellastar では、細胞の老化や酸化ストレスを抑える独自の杉井方式を採用。日本国内でも流通可能な天然化合物を 1 種添加することで、酸化ストレスを抑えつつ、培養効率を約 20%向上。アンチェイジングや QOL の向上を目的に、 細胞の品質向上を目指します。



幹細胞イメージ

▼再生医療等提供計画の作成サポートにも対応

クリニック様が再生医療を提供するために必要な「再生医療等提供計画」の作成についても、専門スタッフが制度要件に則って丁寧にサポートいたします。初めてのクリニック様でも安心して導入いただけます。

▼細胞上清液の製造

厳選した「日本人女性の脂肪由来幹細胞」から幹細胞上清液も製造しています(研究用試薬や化粧品原料として供給しております)。

3.国際共同開発体制: A*STAR との連携

本プロジェクトは、シンガポール A*STAR との技術交流・共同研究体制の下で進行。アジアの研究基盤と日本の臨床 応用ノウハウを融合させた、安全性と再現性の高いソリューションを提供します。



4.クリニックにとっての 4 大メリット

- ■高品質幹細胞:細胞老化を抑えた高活性な幹細胞で細胞の品質を高め、再現性を確保します。
- ■完全 Xeno-Free: 異種由来成分不使用で、国内はもちろん、海外の患者様にも説明しやすい成分です。
- ■1 億から4億 cells が選択可能:症例や患者予算に合わせて柔軟にカスタムが可能です。
- ■最大 10 回投与分を確保:1回の脂肪採取から最大 10 回投与分を培養できます。脂肪採取から1年以内の初回投与に加え、その後も各投与が前回から1年以内である場合、細胞保管料は無料となります。

5.新サービスハイライト

技術	内容
杉井方式培養による培養効率の大幅アップ	A*STAR 所属の研究者、杉井重紀博士考案の手法で、安全性の高い、かつ
	より多くの成長因子やエクソソームを含んだ高品質な幹細胞培養技術を確
	立。細胞の酸化ストレスの低下により培養効率を 20%UP
完全 Xeno-Free 培地を使用	Xeno-Free 培地(ヒト以外の動物由来成分を含まない培地)を使用し、異種
	由来成分を含まない、安全性とロット再現性を確保
高い幹細胞スペック	1 回の培養で最大 4 億 cells が提供可能。投与前生存率 90%超
徹底した品質試験	無菌試験、マイコプラズマ否定試験、エンドトキシン試験、ウイルス否定試験
	の4試験をロット毎に実施

6.代表コメント(株式会社 Cellastar 代表取締役 村上繁生)

A*STAR(シンガポール科学技術研究庁)との国際共同研究を通じて、細胞の品質と科学的エビデンスの可視化を実現しました。クリニックと患者様の双方に、安心と信頼をお届けできる体制を整えています。

7.会社概要

	株式会社 Cellastar	株式会社ドクターズファーマシー
本社所在地	東京都中央区八丁堀 4-6-5	大阪府東大阪市永和 1-11-3
代表者	代表取締役 村上 繁生	代表取締役 藤澤 英義
事業内容	GMP 準拠 CPC 運営	海外医薬品輸入代行
	間葉系幹細胞·上清液製造	クリニックマーケティング支援
URL	https://cellastar.co.jp/	https://www.drs-pharmacy.co.jp/

8.お問い合わせ

株式会社ドクターズファーマシー 事業企画担当(担当者:酒匂(さこう)・渡邊)

TEL:0120-929-635

E-mail:info@drs-pharmacy.co.jp



株式会社ドクターズファーマシー

海外医薬品の輸入などにより、日本のお医者さまを全力でサポートし、日本の医療現場に世界標準の治療環境を提供する企業を目指します。

※本リリースは、医薬品医療機器等法(薬機法)および再生医療等の安全性の確保等に関する法律に基づく効能・効果を保証するものではありません。施術は医師の判断のもとで実施され、関連する法令およびガイドラインを遵守して行われます。